

Cheer!!

KGU 同窓会コミュニケーション誌（京都学園大学同窓会）

No 27

それぞれの卒業後を追う

株式会社九工建設
代表取締役社長

佐藤敬輔

進化する母校

京町家キャンパス「新柳居」開設
人間文化学部学科改組

母校の入試にご協力ください

同窓会入試の概要

それぞれの「へものがたり」

サントリー学芸賞受賞
人間文化学部教授

山本淳子

同窓会支部活動の今

中国支部設立／各支部総会

同窓会の広場

卒業生リレーエッセイ
人事告示板・退職のお知らせ

ニュースリリース

マツタケ山再生連携プログラム他

株式会社九工建設
代表取締役社長

佐藤敬輔

Keisuke SATO

大分で活躍されている大先輩に聞く
経営者のスピリットと「コーチング」スタイル

佐藤敬輔

1977年経済学部卒業
株式会社九工建設代表取締役社長
株式会社九工建設 本社
大分県大分市下群中央3丁目3番地27号

大茎不動産株式会社 代表取締役
九工ガス(株) エネルギー&ガス市場開発取締役
クラブトリニータ 代表取締役



社長のイメージといえば、往々にして「怖いもの」という印象が付きまといまいます。しかし今回お邪魔した九工建設株式会社の佐藤敬輔社長はとても気さくな人柄で、従来のイメージとは違った社長像でした。九工建設株式会社本社は、大分県の中心部に社屋を構えます。その佇まいといえば決して出しゃばることのないこぢんまりとしたものです。それはおそらく佐藤社長の経営哲学がそのまま社屋に現れているのでしょう。

「経営者というのは自然であるべきだと思えます。他のところの社長はベンツや何や乗り回してるけど、僕には理解できない」

強い会社、戦ってきた会社、そんな九工建設の初仕事は「世界一のステージをつくる」というものでした。

「熊本県の阿蘇山のおもとにステージをつくったのですが、そこで手塚治虫先生の『火の鳥』を上映しました。そのステージでは熊本県一〇〇〇人が踊るんですよ、レーザーショーもやるんですよ。最終的には三万人も集まりました。そのステージは三日でつくって、解体には二週間かかりました、それが最初の仕事です、おもしろかったですねえ。他の会社は恐くて請けたがらないんです(笑)」

大学を卒業後、建設業界へと就職し、無我夢中で働いた、しかし当時勤めていた会社の体質は杜撰なものでした。努力はしない、談合ばかり、終業時間になる前に帰宅する、こんなやり方をして

いたら必ず倒産する、そう思った佐藤社長は、昭和62年4月13日の朝礼でこう言いました「この会社、潰れるよ」と。この怒りの声に対して多くの批判を浴びました、しかし自分の考え方に間違えはない、佐藤社長はその日に勤めていた会社を辞め、そして現在経営されている九工建設株式会社を自ら立ち上げました、32歳の時です。

「僕は誰かに提示される仕事は嫌なんです。自分で編み出すのが好きなんです」と佐藤社長は話します。誰もやらないような仕事にこそ意欲がわく、既成概念にはとらわれない仕事のスタイルは昔も今も変わらぬまま。その根底に流れる姿勢は、請け負う仕事が「好き」であることが第一条件、売り上げの規模ではない。誰も請け負わないステージづくりを率先して取り組んだのも、携帯電話の電波塔を建てたのも、スケートの仮設リンクをつくったのも、その仕事が「好き」であるからこそ楽しく感じられ、応援できる、同時にその時々時代の合わせた仕事を自らの手で編み出す喜びも原動力のひとつ。「好き」にこだわりの、いくつもの成功を収めてきました。

「やっぱり仕事は楽しくないと。苦しむ時は僕のようなトップが苦しんで、そしてスタッフにはいろいろな状況や仕事への姿勢を見せるんです。その後スタッフが自分で仕事をこなして、そして『契約できました』という話を聞くと僕は嬉しいうすいすいって褒めるんです、そうすると次の仕事も成功するんです。成功すると僕は

嬉しいし、彼も給料上がるし、その家族も幸せになる、だから落伍者を出したくない、それが僕の基本かな」

コーチとしてのスタッフ育成

自分の直感とセンスでさまざまな事業をスタッフと共にこなしてきた佐藤社長は、自分の経営スタイルを「監督」ではなく「コーチ」と例えます。「僕はサッカーでいうとコーチにあたると思います。スタッフからの相談は受けませんが、陣頭指揮は一切無いんです。だから監督ではないんです。「僕ならこうする」というアドバイスはします、それをキッカケにスタッフは自分たちで行動します。僕は彼らの意欲を引き出すのが仕事、だからコーチなんです。うまくいけばスタッフは自信を持ってその関わった事業、どんどん伸ばしていきますよ。ただ訪問販売のようなことはしないので、お客さんから来て頂くような仕事をして下さいとは言っています。だから名経営者でないですね」

そんな佐藤社長の「経営者」としての原体験は小学生の時にまでさかのぼります。「商売人だったんでしょ。僕は物を売る仕事を小学生の時からやっていますから。野菜を売っていました。野菜を積んだりアカーを引いて弟が押して、売ってこいと言うんですよ親父が。それで小遣いももらってましたね。おそらくそこで親父に商売というものを叩き込まれたんだと思いますよ、だから僕は当然経営者になると思ってました

と思ったんです。学園大はできたばかりでしたから全てが初めてなわけで、学友会ではみんなが喜ぶことを考えたり、遊んだりしてましたね。それが思い出かなあ。大学卒業後に働いていた会社もゼネコンですけど、24歳の時にはもう営業一番でした。でもこんなキレイな仕事ばかりじゃおもしろくないなあと思って、それでマンション事業を立ち上げました、要するに汚れ役をやったんです。こういうことかという、売れ残ったマンションを請け負うんです。それで僕は5年間売れ残ったマンションを二ヶ月で売ったんです。そのマンションのブランド力や、あと他所では真似できないような付加価値をつけて販売して、値引きせず売ったんです。売り方や考え方が違いましたから、そこを変えてね。だから僕は企画屋なんです」

大学時代から周りの友達が楽しめるような企画を立ていた佐藤社長の「楽しさ」を第一に考える姿勢は当然のように仕事にも生かされました。みんなが幸せになれる事業を展開し、決して自分の利益だけ優先するような事業は行いませんでした。



もんね。それで小学校の時に書いた作文で僕は「日本一の商売人になる」ということを書きました」

日本一の商売人——この考えについてはおそらく世の中の社長それぞれで哲学があるでしょう。上場しているか否か、顧客の数、扱う事業の規模……しかし佐藤社長は決まって口にする言葉があります「ビジネスというのは規模を拡大するものではない」と。

「欲望は果てしないですが命には限りがあるんです。事業も永遠にはつづかないものです。その現実のなかで、営業のルートなど、スタッフが食べていける環境、そして絶対につぶれない屈強な基礎を僕がつくってあげるんです。僕がつくってしまったら彼らはまた自分たちで思想的なものをつくって会社を大きくすればいいんです。でも大きくすればいいという問題ではない僕は思うんですけどね。そりゃあ大きくすれば資本家は儲かりますよ、上場すれば儲かるし、でもお金儲けで物事を考えたなら、家族は犠牲になりますね。そうするとスタッフもスタッフの家族も犠牲になります、それはよくない。家族を第一という考えでいたらスタッフも道を間違えませんか」

みんなが幸せになる企画を考えて

「大学での強烈な思い出は、僕は学園大で中央執行委員会とかやってたんですね。学園祭の企画もずっとしてました。当時学生は八〇〇人しかいませんから、だから何か目立つことをしないと、

にグッズがないのは寂しいし、誰も応援してくれないでしょう。だから利益優先よりもサポーター優先、お客さん優先なんです。本業は建設業なんです。サッカーは趣味なんです(笑)」

32歳で自分の会社を立ち上げ、ずっと仕事一本で駆け抜けてきた佐藤社長。今では家族を中心とした生活をしているそうです。

「今は家庭を大事にしたいです。20年間のうち10年間、建設会社、不動産会社、ガス会社、トリニータとずっと仕事ばかりしていましたから一日も家でご飯食べたことないんです。ここ二、三年ですよ、家族と一緒にご飯が食べられるようになったのは。稼ぎはよかったかもしれないけど家族との時間がなかったから、今では家族中心の生活にしています」

文／上村 倫行(平成19年人間文化学部卒業)

大分トリニータのマスコット「ニータン」



佐藤社長の経営する「クラブトリニータ」は大分トリニータのグッズを専売。可愛らしいチームのマスコットキャラクター「ニータン」はファンの公募でデザインが決定したそうです。なんとなく佐藤社長に似てるかも!?



京町家キャンパス「新柳居」の開設を祝してのテープカットを行う来賓のみなさま

明倫自治連合会会長・吉田孝次郎様からは若き学生たちへの激励を込めた言葉を頂きました。「我々の地域に誇りうる施設としまして、我々の母校・明倫小学校を改築した京都芸術センターという名の下に、若いアーティストの学びの場所、励ましの場所があります。さらに今日、この町家を拠点としまして、小島家と京都学園大学が提携し、若者たちの施設が同じ学区にあることを、地域を預かる人間として非常に喜んでおります。どうぞお励み頂いて、我々も若い学生に負けなように切磋琢磨していきたいと思えます」

続いて、この学びの場を提供して下さる大家・小島富佐江様より、あいさつと『命名披露』が行われました。

「皆様本日は大変おめでとございます。我が家の間を今回、京都学園大学のキャンパスとしてお使い頂くこととなりまして喜んでおります。こういう場所は名前があるほうが親しみやすいと思いついて、いろいろ考え「新柳居」としました。『柳』というのは私たちの町内には南観音山という山がありますので、そこに揚柳観音さまがいらつっしゃいますので『柳』はお守りになります。『居』は『学び舎』という意味合いも込めてこの字にしました。そして「新柳居」としました」

*
式典の終了後は、サントリー学芸賞を受賞された山本淳子先生による京町家キャンパス開設記念講演が京都私学会館にて行われました。



母校に新たな学び舎が誕生
京町家キャンパス「新柳居」開設

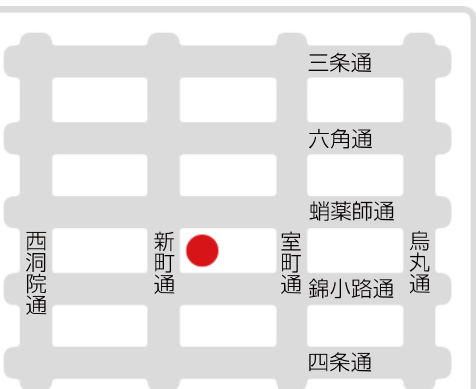
京町家キャンパス「新柳居」
開設記念式典

京都学園大学は08年度から、京都市中京区の明倫学区に新たな学び舎である京町家キャンパスを開設します。その記念式典が4月5日に京町家キャンパス「新柳居（しんりゅうきよ）」にて開かれました。式典には京都学園大学・波多野進学長はじめ、京都府副知事・麻生純様、京都市副市長・山崎一樹様、明倫自治連合会会長・吉田孝次郎様、百足屋町町内会長・酒井英一様、来賓の皆様よりご祝辞を頂きました。

京都府副知事・麻生純様は文化継承としての「新柳居」を期待している様子でした。

「今回のこうした取り組みの中で私はふたつのが大事であると思います。ひとつは、今、京町家がどんどんなくなっています、これをどうにかしないといけない、その中で京町家を景観として残すのも大事なのですが、そうではなく、そこでかたどられた本間に長い間の京都の生活、文化、知恵、そういうものを守って次の世代へ伝えていくことではないでしょうか。それともうひとつは、どんな地域に出て行かなくてはいけない、特に京都はたくさん学ぶべきことが多いわけです。このふたつが見事に融合したのが今回の京町家キャンパスであります。今後は是非、今回の取り組みで、京町家が地域との連携の中で発展していくことを心より願っております」

山崎ふさ子先生による「新柳居」での授業風景



京町家キャンパス「新柳居」
〒604-8214
京都市中京区新町通錦小路上ル百足屋町 384
【阪急烏丸駅／地下鉄四条駅下車 徒歩5分】

京町家キャンパス開設記念講演

京町家キャンパス「新柳居」のこけら落としが終了した後、山本淳子先生による開設記念講演「源氏物語の時代―紫式部のひそかなたくらみ」が京都私学会館にて開催、「源氏物語」が記録の上で確認された時からちょうど一千年ということもあって会場には多くの参加者が集まりました。

山本先生は講演の冒頭挨拶で京町家キャンパスについて触れ、「今日は京都学園大学京町家キャンパス開設記念講演にお集まり頂きましてありがとうございます。こんなにたくさんの方々に前にしまして、ときめいております。この場所は京都の真ん中ですけれども、平安文学の研究をしております私にとりまして世界中のどこよりも憧れの場所です。これから教育の研究拠点（京町家キャンパス）を設け、いろいろな試みが出ることを心から喜びに感じます」

また最後には地域の皆様への呼びかけと今後の方針を述べられました。

「今日を皮切りにしまして、京都学園大学がこれから発展して頂くことは、密かなたくらみではなく、大きな企てです（一同笑）。皆様が興味を持って頂けるような講座もあります。これからはたくさんの方を迎え京町家キャンパスを拠点にひとつひとつ実現していきたいと思っております。どうぞ皆様のご協力とご理解を頂きたいと思っております」

新しい学科の開設
日々、進化する京都学園大学

京都学園大学は、今、大きく変わろうとしています。

06年度には「バイオ環境学部」が新設され、これによって京都学園大学は文系／理系の両方を備えた総合大学となりました。

08年度に人間文化学部は「心理学科」「メディア社会学科」「歴史民俗・日本語日本文化学科」の三学科に分かれました。このように細分化されることによって、学生たちにとってはより専門的な研究が進められる環境が整ったことになりました。



京都私学会館で行われた山本教授の記念講演。

こうした新しい試みは人間文化学部だけではありません。法学部は「学内Wスクール」という「資格取得・公務員合格プログラム」を立ち上げました。これは公務員を目指す学生のためのプログラムであり、このプログラムができたことによって、今までにない充実した授業体制が整ったわけですから。

また、テレビCMや雑誌広告（「Leaf」「AERA」等に掲載されました）など、これまで以上に積極的な広報活動にも取り組んでいます。今後も、日々、進化する母校にご注目下さい。

文／上村 倫行（平成19年人間文化学部卒業）



人間文化学部が学科改編。心理学科、メディア社会学科、歴史民俗日本語日本文化学科の3学科になりました。

「同窓会入試」～同窓生の家族が対象の入試です

かねてより同窓会との連携を強化する一環として、大学内で審議を重ねてまいりました「京都学園大学同窓会入試制度」は05年度からスタートし、今年度も同様に実施いたします。

これは、本学の教育目的に賛同する卒業生または在学生の家族で、本学を第一志望とする受験生を対象に、模擬授業と面接・事前レポートで判定する入試制度です。授業料から入学金相当額が免除になりますので、是非ご利用いただけますようお願い申し上げます。

なお、この制度は人間文化学部の前身である京都文化短期大学同窓会も含めます。入試要項・願書を希望される場合は本学入試課宛てにお申し出ください。

母校の入試にお力添えをお願いします

また、09年度の入試日程が下記のとおり決定しました。お子様はもちろん、お知り合いの方々にも、ぜひ受験をすすめていただきますようお願い申し上げます。なお、大学案内および入学願書は無料で差し上げますので、ご希望の方は本学入試課宛てにお申し出ください。

《同窓会入試の概要》	募集学部・定員	経済・経営・法・人間文化・バイオ環境学部いずれも若干名		
	出願期間	9月22(月)～10月3日(金)		
	試験日	10月12日(日)	合格発表	10月28日(火)
	出願資格	(1) 高等学校もしくは中等教育学校を2009(平成21)年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を2009(平成21)年3月修了見込みの者 (3) 上記(1)、(2)のいずれかに該当した上で、受験生の「父母」「祖父母」「兄弟姉妹」のいずれかが、京都学園大学あるいは京都文化短期大学を卒業した者、または京都学園大学に在学中の者 (4) バイオ環境学部は、調査書の評定平均値3.5以上である者 (5) 専願であること		

●2009年度入試日程

制度	専攻区分	対象学部	内容	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日(1次)	入学手続締切日(2次)
AO入試	OC参加型A日程	経済・経営・法 人間文化	審査申込書 模擬授業・面接	エントリー: 6/21～8/22 審査申込: 7/28～8/29	9/7	9/30	10/10	12/19
	OC参加型B日程	経済・経営・法 人間文化		エントリー: 6/21～8/23 審査申込: 7/23～10/3	10/12	11/5	11/14	12/19
	小論文型A日程	経済・経営・法 人間文化		エントリー: 6/21～8/22 審査申込: 7/28～8/29	9/7	9/30	10/10	
	小論文型B日程	バイオ環境		エントリー: 6/21～9/23 審査申込: 7/28～10/3	10/12	11/5	11/14	
	小論文型C日程	経済・経営・法		エントリー: 2/16～2/25 審査申込: 3/5 審査日当日	3/5	3/24	3/27	3/27
21世紀 スポーツ リーダー 入試	A日程	経済・経営・法 人間文化	面接+実技点	8/20～8/28	9/8	9/17	9/26	12/19
	B日程			9/19～9/29	10/8	10/17	10/31	12/19
	C日程			1/7～1/15	1/29	2/5	2/20	3/6
特技自己推薦入試		経済・経営・法・人間文化	面接+特技点	9/29～10/10	10/19	10/28	11/14	12/19
公募推薦入試	A方式	経済・経営・法 人間文化	[英]・[国]・[数]・[地歴]より 1教科1科目+評定平均値X10	10/14～10/30	11/8	11/18	12/5	12/19
		バイオ環境	[英]・[国]・[地歴]より 1教科1科目+評定平均値X10	▼本学へ持参の場合 10/31 受付可	11/8			
	B方式	経済・経営・法 人間文化	面接+評定平均値X10 面接+志望理由書 (経営学部女子推薦枠のみ)	11/17～12/4	12/13	12/22	1/9	1/30
		バイオ環境	[英]・[数]・[理]より 高得点2教科2科目+評定平均値X10	▼本学へ持参の場合 12/5 受付可				
一般入試	前期A日程	経済・経営・法 人間文化	[英]・[国]・[数]・[地歴]より 2教科2科目	1/7～1/15	1/26	2/5	2/20	3/6
		バイオ環境	[英]・[国]・[地歴]より 2教科2科目	▼本学へ持参の場合 1/16 受付可	1/27			
		バイオ環境	[英]・[数]・[理]より 高得点2教科2科目	1/26				
	前期B日程	経済・経営・法・人間文化	[英]・[国]・[数]・[地歴]より 2教科2科目	1/19～2/9	2/17	2/24	3/6	3/24
		バイオ環境	[英]・[国]・[数]・[理]より 高得点3教科3科目	▼本学へ持参の場合 2/10 受付可				
		バイオ環境	[英]・[数]・[理]より 高得点2教科2科目					
後期	経済・経営・法・人間文化	[英]・[国]・[数]・[地歴]より 2教科2科目	2/23～3/10	3/17	3/24	3/27	3/27	
	バイオ環境	[英]・[数]・[理]より 高得点2教科2科目	▼本学へ持参の場合 3/11 受付可					
	バイオ環境	[英]・[数]・[理]より 高得点2教科2科目						
センター 利用入試	前期A日程	経済・経営・法・人間文化	高得点2教科2科目	1/7～1/15	2/14	2/27	3/13	
		バイオ環境	高得点3教科3科目	▼本学へ持参の場合 1/16 受付可				
	前期B日程	経済・経営・法・人間文化	高得点2教科2科目	1/19～1/29	2/14	2/27	3/13	
		バイオ環境	高得点3教科3科目	▼本学へ持参の場合 1/30 受付可				
後期	経済・経営・法・人間文化	高得点2教科2科目	2/16～2/27	3/13	3/24	3/24		
	バイオ環境	高得点3教科3科目	▼本学へ持参の場合 2/28 受付可					

詳細は9月上旬発行の2009年度入学試験要項で確認してください。

祝！サントリー学芸賞受賞

ここに『源氏物語の時代―一条天皇と后たちのものがたり』という本があります。本書は、聞かないはずの過去の声に耳をかたむけた本です。かつて、深い愛を築き上げた帝がいました。帝は、ふたりの后に愛されました。しかし帝は、ひとりの后を想いつづけました。帝は、死の直前まで、その后を想いつづけました。本書は、帝と、その周辺をとり巻く后たちのものがたりです。

ものがたり……この本（一般書／研究書／学術書）に対して〈ものがたり〉とはいささか乱暴な説明かもしれませんが。しかし本書は〈ものがたり〉以上に〈ものがたり〉なのです。さまざまな史料の声を聞くことによって、平安京は立体的に浮かび上がり、まるで平安京に降り立ったような臨場感さえ覚えます。

《何より心がけたのは、史料に耳を澄ますこと―史料や作品自体が持っている情感の世界を損なわずに、この時代をよみがえらせることです。幸いに、史料たちはみな雄弁でした》

著者は、千年前の史料というピースを自由自在に操り、ものがたりのパズルをつなげ、また、耳をすませて浮かび上がった声はやがて主旋律となりました、そして……

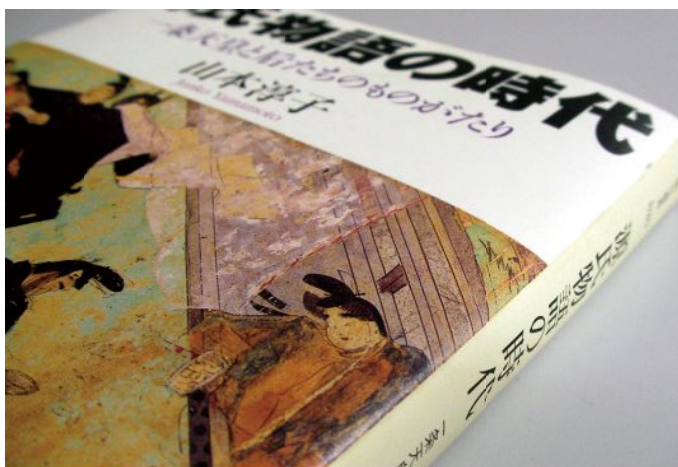
《いざ「源氏物語の時代」……一条朝へ旅立ちましょう。時は千年前、舞台は喧騒に満ちた都市、平安京です》



サントリー学芸賞「芸術・文学部門」受賞
人間文化学部教授

山本淳子 Junko YAMAMOTO

教養として広く読まれるものをつくりたい
―研究の集大成が語る〈ものがたり〉



山本淳子教授のサントリー学芸賞受賞作『源氏物語の時代―一条天皇と后たちのものがたり』(朝日新聞社)

なんたる美技。著者は『源氏物語の時代』というタイムマシンに乗せて、読者を千年前の平安京へといざなうのです。

高校教諭から大学院へ

本書の著者・山本淳子先生は、受賞当時は経済学部准教授で、08年度から、人間文化学部歴史民俗・日本語日本文化学科へと籍を移されました。京都学園大学に籍を置く以前は、石川県立図書館の室員や、石川県の県立高校で教鞭をふるっていました。山本先生が『源氏物語』と出会ったのは

小学校五年生の頃。読書というひとりの、その有意義で贅沢な時間に得た感動は消えることなく、時は経ち、気づけば古典を教えるようになっていました。しかし授業は文法が中心。それもそのはず、文法を知らなければ、古典は文字でしかありません。読まなければ、感動は得られません。山本先生は工夫を凝らした授業を展開しました。そうしたなかで、いつからか「古典がおもしろくなる教材をつくりたい」という意欲が芽生えはじめ、そしてその思いを胸に、大学院へと進学しました。32歳の時です。

『源氏物語の時代―一条天皇と后たちのものがたり』は07年に、サントリー学芸賞「芸術・文学部門」を受賞しました。サントリー学芸賞とは、財団法人サントリー文化財団が主催する学術賞です。その年に国内で出版された最も優れた学術書に与える賞で、別名「人文科学、社会科学の芥川賞」とも言われています。平安文学、とりわけ『源氏物語』やその周辺を研究して15年、「古典がおもしろくなる教材をつくりたい」、そして「教養として広く読まれるものをつくりたい」、その一貫した志が読者に伝わったのでしよう。本書は、山本先生の集大成でもあるのです。

それぞれの〈ものがたり〉

『源氏物語』は一千年という長き間、世界中の読者を魅了しつづけてきました。何度も新訳された『源氏物語』は色あせることなく、今もなお読

まれつづけています。「源氏物語」が誕生した時代のことをいろいろな人が自分の主観によって〈ものがたり〉にしました」と、山本先生は話します。

〈ものがたり〉は時代によってカタチを変えてきました。例えば、今年のはじめ『ニューヨーク・タイムズ』に「紫式部の国でケータイ小説がひとつのジャンルに」という見出しが載り、ネット上では「紫式部の国が恋空の国へ」などと揶揄する声が上がりました。こうした状況を山本先生は「みんな〈ものがたり〉を欲しているんだと思います」と、話します。〈ものがたり〉の感じ方は人それぞれ。山本先生は今後『源氏物語』と『源氏物語』が生まれた時代の授業を行う予定です。「学生には『源氏物語』を通して、いろいろなことを〈感じる〉から〈考える〉へと持っていくって欲しいです」と、次の授業展開に意欲的です。

「この本のサブタイトルを平仮名の〈ものがたり〉としたのは例えば私がいわゆる作り話にしたのなら漢字で〈物語〉と書くのですが、ひとつの事実をいろいろな人が自分の〈ものがたり〉として書いて読んだ、そうした大きな物語という意味で、平仮名の〈ものがたり〉としました」。

もう一度繰り返しましょう。本書は〈ものがたり〉以上に〈ものがたり〉なのです。この事実を読んだ方それぞれで感じて下さい。

文／上村 倫行(平成19年人間文化学部卒業)



滋賀、九州、東海、そして中国。

同窓会支部活動の今

同窓会中国支部発足！

07年11月18日、滋賀県・九州・東海に継ぐ支部発足となる中国支部の設立総会がホテルグランヴィア広島で開催。中国支部会員の対象となる地域は、鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県の五県となります。

初代支部長に就任されたのは、支部設立の発起人会代表でもある第一期卒業の久世善春さん。「この京都学園大学同窓会中国支部、以前からつくりたいと思っていたわけですが、何度か準備を重ねて、今日、この日を迎えられたことをうれしく思っております。微力ながら大学の発展に協力していければ嬉しく思っております」

第5回滋賀県支部総会

08年7月13日、滋賀県支部総会がホテルポストンプラザ草津にて開催されました。04年の設立より盛んな活動を続ける滋賀県支部。総会も今年で5回目になります。

馬場支部長は開会の挨拶で「早いもので今年で5年目になりますが、これも（同窓）会員のみなさまのおかげです。今後とも支部活動を盛り上げるためにご協力よろしく願います」

宮川重義経済学部教授のミニ講演会や藤田キャリアサポートセンター事務長からの就職状況報告、西村正幸名誉教授のスピーチなど、母校との連携がしっかりと感じられた会でした。



中国支部設立総会



第2回東海支部総会



第3回九州支部総会



第5回滋賀県支部総会

副支部長の住吉真一さん（五期生）の乾杯の音頭のもと始まった懇親会は、現役生時代の思い出話と旧交を温め合う和やかな会となりました。

第2回東海支部総会

07年11月25日、第2回となる同窓会東海支部総会はJ.Rセントラルタワーズで開催されました。同窓会東海支部（静岡県、愛知県、三重県、岐阜県）は卒業生が一千人と、最も多くの同窓生を輩出している地域。

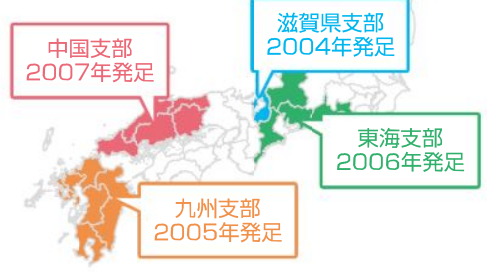
小林滋弘支部長は開会の挨拶で支部活動の展望について触れました。「東海支部は地元で活躍しているOBがたくさんいます。今後はその人たちの協力を得てOBの企業訪問など実施し、現

それぞれの支部総会 そこに見えるもの

中国支部設立に寄せて、浅野同窓会会長は「京都学園大学同窓会は昭和48年に設立され、今年で35年目。今後、母校の発展のためにも皆さまのご協力をお願いします」、波多野学長は現在の母校が目指す教育目標は人間力としたうえで「この京都学園大学中国支部が発展することを願うと同時に、大学の実務と連携していけたらなと思います」とそれぞれの立場から互いの連携を重視する姿勢が窺えました。

中国支部に見られた団結力と、東海支部にあった躍進力、滋賀県支部に流れる母校との連携力、そしてそれらを九州支部に漂う和やかなムードでまとめる——そんな私たち同窓生の「力」が、大学全入時代の母校を支えるかもしれません。

京都学園大学同窓会では、今後も全国の支部作りを目指し、協力支援を行ってまいります。各地にお住まいの同窓会会員の皆さんも、地元の支部立ち上げをお考えであれば、同窓会事務局までお気軽にご連絡ください。



役生の就職活動に役立てればと思います」

バイオ環境学部長・關谷次郎教授の基調講演もあつた東海支部総会は、世代を超えた交流の中から次の何かを生み出そうという意欲的な空気に満ち溢れていました。

第3回九州支部総会

07年12月2日、今年で3回目を迎える同窓会九州支部総会が博多パークホテルにて開催。支部の中でも特にアットホームさの色濃い九州支部の総会は、一期生で同支部長の豊福祥人さんの挨拶で開会。別会場で行われていた父母の会に出席していた波多野学長と大西経営学部長の飛び入り参加もありました。

懐かしのJR亀岡駅が 新しくなりました

通学に利用されていた同窓生も多いでしょう、亀岡の玄関口であるJR亀岡駅がこの4月より新駅舎の供用を開始。供用開始式が4月12日に行われました。

新駅舎は山並みと川の流れをシンボライズしたデザイン（地元・京都新聞には保津川下りをモチーフにした、と紹介されていたようです）で、ガラス張りに陽光が映える作りとなっています。

ホームカミングデーなど、亀岡に帰ってこられた際には是非一度ご覧ください。無くなつてみると、以前のあの古めかしい駅舎が懐かしい!?



懐かしの旧駅舎



この4月より
供用開始した
新駅舎



平成19年度
京都学園大学同窓会
決算

《一般会計》 (単位:円)	
科目	決算額
前年度繰越金	2,903,623
会費	22,825,000
雑収入	26,028
収入の部合計	25,754,651

科目	決算額
事務費	1,206,440
人件費	120,000
事務補助費	1,086,440
会議費	1,532,822
会議費	905,432
交通費	627,390
事業費	14,321,099
会報発行費	4,811,220
名簿管理費	0
総会費	1,018,290
助成費	5,526,687
支部運営費	1,743,955
奨学費	1,200,000
慶弔費	20,947
積立金	6,000,000
基金積立金	0
事業積立金	6,000,000
予備費	0
翌年度繰越金	2,694,290
支出の部合計	25,754,651

その他の退職者

教員 石田キヌ子／島田洋子／岡本健一／折戸桂子
職員 谷口卓／福田孝雄

龍尾山の麓、雄大なキャンパスで過ごした九年間は、わたしの人生の中で最も充実した時期となるでしょう。卒業生のみなさんが実社会で活躍しておられると思うと愉快でなりません。思い悩んだ時、母校へ来て龍尾山に向かって問うて下さい。時には答えてくれることもあるでしょう。

一九七四年から二〇〇七年までの34年間、英語教育を担当させて頂き、個性豊かな同窓生との学習や語りを通じて大いなる気を頂きました。どうかその青春の時代に培った気をいつまでも忘れず幸せな日々をお送り下さい。
「人生、時に心塞ぎ沈む陰もよからう、人生、時に秋霜烈日の檄もよからう、なれど人生とわに春を忘るな！」



京都学園大学同窓会Webサイト
<http://www.gakuendai.com>

就職への企業紹介のお願い

皆様もご存知のとおり、昨今の新規卒者の就職状況は学生の二分極化が進むなか、厳正採用を強いられ以前にもまして厳しいものがあります。つきましては、皆様が在籍されておられます企業において新卒採用の求人等がございましたら、ご一報いただきたく申し上げます。是非とも、後輩の一助となるようご協力をお願いいたします。なお、求人に関するお問合せ・ご質問等につきましては、下記の連絡先までお願い申し上げます。

京都学園大学キャリアサポートセンター
TEL: 0771-29-2260 FAX: 0771-29-2269
E-mail: career@kyotogakuen.ac.jp

お便り・同窓会への情報お待ちしています

近況報告、誌面への掲載希望や紹介、クラス会・OB会の報告など何でも結構です。お気軽に同窓会事務局へご連絡ください。

京都学園大学同窓会事務局
TEL: 0771-22-2001 (代) FAX: 0771-29-2389
E-mail: dousoukai@gakuendai.com

入試に関するお問い合わせは、

京都学園大学入試課
〒621-8555 亀岡市曾我部町南条大谷 1-1
TEL: 0771-29-2222 (入試課直通)
E-mail: nyushi@kyotogakuen.ac.jp

人事告示板・退職のお知らせ



若松 寛
人間文化学部
メディア文化学科教授
専門: 東洋史学



岡野 圭壹
経営学部
経営学科教授
専門: 英国の文化と文学

同窓会ホームページも盛り上がっています!

私たち同窓会の情報はもちろん、母校・京都学園大学や京都、亀岡などの地域情報まで、同窓生に関係することなら何でもご紹介。記事にいたたくコメントも楽しい、同窓生の交流の場として運用中です。またご覧になっていない同窓生の方は是非一度アクセスください。みなんで盛り上げていきましょう!

卒業生リレーエッセイ 昭和48年に第1期生が卒業して以来35年、各界で多くの同窓生が活躍しています。全国各地で離ればなれに暮らしていても、その原点はもちろん京都学園大学。忘れられない学園生活の思い出や現在の心境を綴るリレーエッセイです。



レク研究会の卒業生と現役生の新年会(2007年) 毎年恒例! 銅パティ&飲み会、2日目スポーツ大会! かなり新肉痛になり、毎年仕事に差し支えております。

次は **一見 佳奈**さん (平成17年人間文化学部人間関係学科卒業) をご紹介します!



右記原稿に書いた、子供たちとインターネットを見ている姿

次は **赤星 義邦**さん (平成2年経済学部経済学科卒業) をご紹介します!



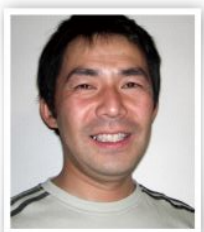
写真は、友人と信州のスキー場へスノーボードに行ったときに撮影したもの。

次は **永田 貴聖**さん (平成9年法学部法学科卒業) をご紹介します!

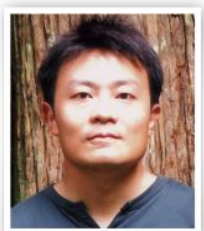
卒業して早4年。現在は大学の先輩と、保険代理店を立上げ、商業施設などに保険ショップを展開し、人々に保険のあり方考え方を伝えております。
大学時代は、テニスサークル、レクリエーション活動、応援団、ゼミ、学園祭、飲み会、バイト……と幅広く活動し、たくさん思い出があります。今思うとよくそんな時間があつたなつというぐらい、もしかしたら今よりも時間の使い方がうまくつたのかもしれない。
そして、先生方、職員の皆様、地域の皆様には本当によくしていただき、友人、先輩、後輩にも恵まれ、充実した大学生活が過ごせました。これからも人との出会いに感謝しながら、日々成長していきたいです。



皆越 茜
平成14年卒業
人間文化学部
人間関係学科



吉野 隆文
平成3年卒業
経済学部経済学科



長田 隆
平成7年卒業
法学部法学科

会社の上司でもある先輩から大学の交際ぶり聞き、久しぶりに私も是非行ってみようと思いました。実は、私の家内は、「京都文化短期大学」の卒業生です。学生生活は共にしていませんが、お互いの思い出の場所でもあります。
家で子供たちとインターネットで京都学園大学のホームページを見ました。在学中にはなかった学部や施設……昔話も盛り上がり、ますます行きたくくなりました。
今度、家族みんなで秋に行われる「龍尾祭」に行き、子供たちに我が母校を自慢しながらゆっくり満喫出来るのを楽しみにしています。

私は卒業後、郵便局に採用され、現在は日本郵政グループ郵便事業会社の社員として、日々業務に従事しております。
学生時代は友人たちとスキーに行ったり、バドミントンの大会に出場するなど、アクティブに動き回っていました。
大学時代の友人たちとは、今でもマラソン大会に出場したり、毎年長野へスノーボードに行ったり、飲み会を開いたり、楽しい親交が続いています。
大学で知り合った仲間が、今となっては一生続いていくであろう大切な宝物のひとつになっています。

卒業生名簿の登録項目に変更はありませんか?

日本全国で市町村合併が行われましたが、皆様のお住まいの住所等変更ありましたでしょうか? 同窓会事務局では、市町村合併に伴う住所変更手続き等を行っておりますが、毎回数百部のCHEER!! が返送されてきています。配送する郵便局ごとに違うのですが、中には旧住所表記では合併後2、3年で届けてもらえない場合が多々あります。住所等に変更がありましたら、省略せず正しい住所表記で変更届けをお願いいたします。

京都学園大学同窓会事務局
TEL: 0771-22-2001(代) FAX: 0771-29-2389
E-mail: dousoukai@gakuendai.com

ホームカミングデー・同窓会総会のお知らせ

●**ホームカミングデー**
日時: 平成20年10月24日(金)~26日(日)
(今年の第40回龍尾祭は10月24日~10月26日までの日程で開催されます)
場所: 京都学園大学 光風館前テント
(模擬店の金券なども用意しています。金券等は各日ごとに数に限りがあります。先着順に配布させていただきます)

●**同窓会総会**
日時: 平成20年10月26日(日)
場所: 京都学園大学光風館会議室
議題 ①前年度事業報告 ②前年度決算報告 ③今年度事業計画案 ④今年度予算案 ⑤その他

バイオ環境学部と寺生産森林組合の マツタケ山再生連携プログラム



かつて丹波地方を代表する特産品だったマツタケ。近年その生産量は激減しています。マツタケ山を含む里山の維持・管理を向上させ、息を吹き返すべく、バイオ環境学部と寺生産森林組合の間で連携プログラムの調印が08年7月2日に結ばれました。ただ研究するだけではなく、地域と連携して実際に役立てる——そんな「活きた」学びが母校で胎動しています。

現役生が祇園祭・南観音山の ちまき販売をお手伝いしました



祇園祭は宵々山の夕方、現役生の女子3名が、京町家キャンパスのある百足屋町「南観音山」のちまきなどの販売をお手伝いしました。この「ちまき」、先だって現役生19名が京町家キャンパスにて制作をお手伝いしたもので、ご町内の方々からも「学園大の学生さんはずごく上手に丁寧に作ってくれて本当に助かりました」と喜んでいただいています。

元Jリーガー・西 政治先生に聞く 母校のサッカー部の現状と未来



Jリーグ「アビスパ福岡」「ヴァンフォーレ甲府」に在籍し、U-19・20日本代表も経験された西政治さんが昨年より母校の講師に就任、サッカー部のコーチを務めておられます。2部リーグ前期を10チーム中5位で折り返した母校のサッカー部について、西先生にお話を伺いました。

「今年はシーズン前期を中位で、通年で上位を目指すことを目標にしています。戦術で戦えるチームに成長していますが、個人レベルの競り合いで押されるところがあり、今後は個人の技術力を向上させたいですね。そうすれば、更なる戦術で戦える攻撃的なチームになると思っています。フィールドで結果を出していきますので、応援のほどよろしくお願いたします」

試合にはサッカー部OBの方々も応援に駆け付けてくれていたとのこと。西先生の指導のもとで着実に実力を付けるサッカー部の今後に注目です。



2008年秋の支部総会開催情報決定！

●九州支部（第4回総会）

日時：10月19日（日） 11：00～14：00
会場：長崎ハウステンボス
〒859-3293
長崎県佐世保市ハウステンボス町 1-1
JR 大村線ハウステンボス駅下車
TEL：0956-27-0156（山之内 眞）

●北陸支部（設立総会）

日時：11月3日（月祝） 12：00～15：00
会場：ANAクラウンプラザホテル金沢「セラヴィ」
〒920-8518
石川県金沢市昭和町 16-3
JR 金沢駅東口より徒歩約1分
TEL：076-224-6140 田中（宴会販売係）

●東海支部（第3回総会）

日時：11月9日（日） 12：00～15：00
会場：名古屋駅前中華料理店「百楽」
〒450-0002
名古屋市中村区名駅 4-6-23 第3堀内ビル
JR 名古屋駅より徒歩約3分
TEL：052-581-1511

●中国支部（第2回総会）

会場：11月15日（土） 12：00～15：00
場所：ホテルセンチュリー21広島
〒732-0824
広島県広島市南区的場町 1-1-25
JR 広島駅より徒歩約3分
TEL：082-263-3111 宴会部 石川